市政に対する

一般質問



木下 正（きした ただし） 議員

75歳以上の健康づくりと助成制度の充実

問 本市および他自治体の人間ドック助成の状況は。

答 県内では本市を含む22市町で助成制度を設けており、1年度の1人あたりの助成上限額は長泉町と東伊豆町が3万円で、富士市や函南町など5市町が2万5000円前後、菊川市や伊豆市など8市町が2万円前後である。本市は2010年度から制度を開始し、掛川市と同額の1万円である。

問 後期高齢者の金銭的負担を極力抑え、人間ドックの受診率を上げるため助成限度を2万円と倍増する考えはあるか。

答 近隣自治体の状況に加え、増額による新規受診者の増加見込みや医療費の推移などを総合的に判断し、今後の方向性について研究していきたい。

放課後児童クラブにおける共通理解形成

問 クラブの役割やルール、子どもへの具体的な対応方針について支援員と保護者の合同研修は実施しているか。

答 支援員と保護者の共通理解形成と合同研修の導入については、支援員を対象に保育の質の向上を図る研修は実施しているが、支援員と保護者の合同研修は実施していない。



人間ドック助成金の充実と放課後児童クラブ支援員の安全・安心

議案に対する議員の賛否

下記５議案以外の15議案（全20議案）は、全員賛成でした。

○：賛成　×：反対　△：棄権　－：欠席または除斥　〈議長（佐野武次）は、採決に参加しません。〉

議案		議決結果	議決日	議案に対する議員の賛否																				
				村松孝師	森岡弘記	夏目幸彦	兼子靖基	鈴木功三	金子晃久	安間 亨	太田裕介	鈴木賢和	村井勝彦	佐野武次	髙木清隆	八木伸太郎	立石泰広	村松和幸	木下 正	近藤正美	大場正昭	山田貴子	髙橋美博
議第74号	令和7年度袋井市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	R8.9.30	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議第75号	令和7年度袋井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	R8.9.30	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議第76号	令和7年度袋井市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	R8.9.30	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議第77号	令和7年度袋井市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	R8.9.30	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議第81号	令和7年度袋井市水道事業会計決算認定について	認定	R8.9.30	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	×

高南小学校の児童が議場を見学しました

10月1日、高南小学校の６年生が、議会や市政への関心を高め、議会の役割や仕組みについて理解するために議場を見学しました。児童からは「議長の主な仕事は何ですか。」、「市議会で決まったことはどのくらいで実施されますか。」といった質問がありました。また、議長席や登壇席で一般質問の発言を体験しました。

【発言体験の内容】

質疑（主なもの）

・水泳の授業で自分の身を守る体験をすることができる「着衣泳教室」を取り入れ、学ぶべきだと思うがどうか。

採決（主なもの）

・袋井市立高南小学校の夏休みを減らし、登校日を増やすことについて



発言体験の様子